

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 8 月 17 日(2023.8.17)

【公開番号】特開 2021-141919(P2021-141919A)
【公開日】令和 3 年 9 月 24 日(2021.9.24)
【年通号数】公開・登録公報 2021-045
【出願番号】特願 2020-40454(P2020-40454)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 8 月 8 日(2023.8.8)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出を実行可能な特定演出実行手段と、
前記特定演出に用いる表示データを記憶可能な記憶手段と、
を備え、
前記記憶手段に記憶される表示データの種別として、第 1 種別の表示データと、該第 1
種別の表示データを用いて表示される画像よりも低画質であると視認し得る画像を表示す
るための表示データが含まれる第 2 種別の表示データと、を少なくとも有し、

30

前記特定演出実行手段は、
特定表示領域において、前記第 1 種別の表示データを用いる第 1 特定演出と、前記第
2 種別の表示データを用いる第 2 特定演出と、を少なくとも含む複数種類の前記特定演出
を実行可能であり、

前記第 1 特定演出の実行中において、前記特定表示領域内であって該特定表示領域に
対する占有率が高い第 1 表示領域において前記第 1 種別の表示データを用いた第 1 表示を
表示可能であり、

前記第 2 特定演出の実行中において、前記特定表示領域内であって前記第 1 表示領域
よりも該特定表示領域に対する占有率が低い第 2 表示領域において前記第 2 種別の表示デ
ータを用いた第 2 表示を表示可能であり、

前記第 2 表示を表示するときに、前記特定表示領域における前記第 2 表示領域とは異
なる領域において、該第 2 表示に関連する関連表示を表示可能であり、

40

遊技に関連する情報表示を表示可能であり、

前記有利状態に制御される期待度が、前記第 1 特定演出が実行されるときと前記第 2 特
定演出が実行されるときとで異なり、

前記関連表示は、前記第 2 表示と連動して表示可能であり、

前記情報表示は、前記関連表示よりも優先して表示される、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 7

50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

(A) 請求項1に記載の遊技機は、
遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出を実行可能な特定演出実行手段と、
前記特定演出に用いる表示データを記憶可能な記憶手段と、
を備え、
前記記憶手段に記憶される表示データの種別として、第1種別の表示データと、該第1種別の表示データを用いて表示される画像よりも低画質であると視認し得る画像を表示するための表示データが含まれる第2種別の表示データと、を少なくとも有し、
前記特定演出実行手段は、
特定表示領域において、前記第1種別の表示データを用いる第1特定演出と、前記第2種別の表示データを用いる第2特定演出と、を少なくとも含む複数種類の前記特定演出を実行可能であり、
前記第1特定演出の実行中において、前記特定表示領域内であって該特定表示領域に対する占有率が高い第1表示領域において前記第1種別の表示データを用いた第1表示を表示可能であり、
前記第2特定演出の実行中において、前記特定表示領域内であって前記第1表示領域よりも該特定表示領域に対する占有率が低い第2表示領域において前記第2種別の表示データを用いた第2表示を表示可能であり、
前記第2表示を表示するときに、前記特定表示領域における前記第2表示領域とは異なる領域において、該第2表示に関連する関連表示を表示可能であり、
遊技に関連する情報表示を表示可能であり、
前記有利状態に制御される期待度が、前記第1特定演出が実行されるときと前記第2特定演出が実行されるときとで異なり、
前記関連表示は、前記第2表示と連動して表示可能であり、
前記情報表示は、前記関連表示よりも優先して表示される、
ことを特徴としている。
さらに、請求項1に記載の遊技機は、
遊技が可能な遊技機であって、
特定演出を実行可能な特定演出実行手段と、
前記特定演出に用いる表示データを記憶可能な記憶手段と、
を備え、
前記記憶手段に記憶される表示データの種別として、第1種別の表示データと、該第1種別よりも低画質な表示データが含まれる第2種別の表示データと、を少なくとも有し、
前記特定演出実行手段は、
特定表示領域において、前記第1種別の表示データを用いる第1特定演出と、前記第2種別の表示データを用いる第2特定演出と、を少なくとも含む複数種類の前記特定演出を実行可能であり、
前記第1特定演出の実行中において、前記特定表示領域内であって該特定表示領域に対する占有率が高い第1表示領域において前記第1種別の表示データを用いた第1表示を表示可能であり、
前記第2特定演出の実行中において、前記特定表示領域内であって前記第1表示領域よりも該特定表示領域に対する占有率が低い第2表示領域において前記第2種別の表示データを用いた第2表示を表示可能であり、
前記第2表示を表示するときに、前記特定表示領域における前記第2表示領域とは異なる領域において、該第2表示に関連する関連表示を表示可能である、
ことを特徴としている。
この特徴によれば、高画質の第1表示は特定表示領域の広域に大きく表示されるため、

第 1 表示を好適に表示できる一方で、低画質の第 2 表示は特定表示領域に小さく表示されるため、低画質であることを遊技者が認識し難くすることができる。また、第 2 表示領域の周辺の空き領域に関連表示が表示されることで、第 1 表示と第 2 表示の表示領域の大きさの違いによる違和感を低減することができる。

10

20

30

40

50